

2024年度 事業報告書

特定非営利活動法人 CFF ジャパン

1 事業の成果

今年度は職員と理事それぞれが「海外支援（インターナショナル）」「教育（学校協働）」「子ども」「地域（インターローカル）」に関するワーキンググループを担当し、事業の方向性や計画決め、運営に当たった。海外事業においては、各国 CFF のディレクターとの共同ミーティングが定例化したことや CFF インターナショナルと共催のカンボジアスタディーツアーも実現し、CFF インターナショナルを中心とした各国 CFF とのより強固な協働体制の構築へと繋がった。学校協働事業では、CFF 初となる中学生を対象としたマレーシア研修旅行の実施や教育機関向けのパンフレット作成など、団体が社会に届けたい価値を改めて確認し言語化していく重要な機会となった。子ども支援においては、子育てひろばとまなカフェを統合した「まなカフェひろば」を開始し、子どもを中心に多世代が地域で育ち合う場作りの一歩を踏み出すことができた。昨年度発足したインターローカル事業では、能登半島地震に関わる支援活動を中心に青年と地域住民が交流を深め、地域に寄り添った活動の展開と共に他地域での活動の可能性も見出すことができた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【46,291】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
ワークキャンプ・スタディーツアーを通じた青年育成事業	フィリピンワークキャンプ	8~9月 2~3月	フィリピン・パンガシナン州 およびマニラ	4名	日本人青年と現地人青年	62名	
	フィリピンスタディーツアー	2月		1名	日本人青年	13名	
	フィリピンスタディキャンプ	8月		2名	日本人青年と現地児童	21名	
	マレーシアワークキャンプ	8~9月 2~3月	マレーシア・サバ州	4名	日本人青年と現地人青年	53名	
	マレーシアスタディーツアー	8月		2名	日本人青年	21名	
	マレーシアスタディキャンプ	2月		2名	日本人青年と現地児童	22名	
	マレーシアリトリートツアー	9月		2名	日本人青年	6名	
	マレーシア年越しファミリーキャンプ	12~1月		2名	日本人青年と	18名	

					現 地 児 童		31,405
	ボルネオ島インターン留学	8~9月 2~3月		3名	日 本 人 青 年	8名	
	カンボジアスタディツアー	7月	カンボジア・ノンペン・タケオ州・コンボンスプー州	2名	日 本 人 青 年 と 現 地 人 青 年	10名	
	プログラムリーダー・インターン育成	通年	日本	5名	大学生	15名	
海外の子ども支援等の国際協力事業	児童養護施設 CFF「子どもの家」支援	通年	フィリピン・マレーシア	4名	施設入所児童	29名	4,705
	地域の子ども支援	通年	マレーシア	1名	貧困を抱えるコミュニティの子ども	20名	
学校協働および次世代教育の実践的探究事業	順天高校協働事業	通年	マレーシア	1名	高校生教員	20名	5,604
	明星大学協働事業	通年	マレーシア	1名	大学生教員	11名	
	箕面こどもの森学園	通年	マレーシア	1名	中学生教員	22名	
	エデュケーションラボ	通年	オンライン	4名	全国の関係者	10名	
	学校協働プログラム	通年	各校またはオンライン	2名	全国の大学・高校・関係機関	150名	
地域の共生社会づくりに関する事業	子育てひろば	通年	CFF ジャパン事務所・コーシヤム千歳烏山	4名	烏山地域の妊娠期~乳幼児親子	の べ 234組	4,577
	まなカフェ（学習支援）	通年	コーシヤム千歳烏山	30名	烏山地域の小学生	の べ 301名	
	インターローカル（能登支援）	通年	能登	15名	能登やその他の地域の住民	の べ 850名	

（２）その他の事業

なし